

よい会社をつくろう。よい経営者になろう。よい経営環境をつくろう。

月刊

同友

2013 July

07

Vol.564

Monthly Communication Magazine DOYU



03 **【特集】2013年度の方針に迫る！
座談会『人を生かす経営』**

07 **国際交流委員会
ミャンマー視察報告**

08 **21世紀型 自立型企业づくり
三代目女将奮闘記
～あと100年続く企業を目指して～
蛭子屋合名会社**

11 **ようこそ同友会へ**
12 **7月行事案内**
14 **新サービスご紹介**
15 **第1回 理事会報告**

舞台を支えるスタッフのみなさん

よい会社をつくろう

同友会は、ひろく会員の経験と知識を交流して企業の自主的近代化と強じんな経営体質をつくることをめざします。

よい経営者になろう

同友会は、中小企業家が自主的な努力によって、相互に資質を高め、知識を吸収しこれからの経営者に要求される総合的な能力を身につけることをめざします。

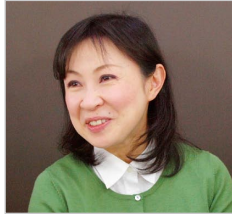
よい経営環境をつくろう

同友会は、他の中小企業団体とも提携して、中小企業をとりまく社会・経済・政治的な環境を改善し、中小企業の経営を守り安定させ、日本経済の自主的・平和的な繁栄をめざします。

はみだし Report

21世紀型 自立型企业づくり

(本誌p.08掲載)



蛭子屋合名会社

後継者

安藤 久代 氏
(嘉飯支部)

中小企業の強みのひとつは「家族力」ではないか、家業から始まり企業化していく中で家族の結束や協力は不可欠で後継者も家族のことが大半である。まさしく蛭子屋合名会社もこの力にあふれていると思う。女将である安藤久代さんが嫁ぎ、先代の会長や義母さんとぶつかりあい、解りあい新しい道を切り開き、その思いは今ご長男につながれようとしている。百年続いた家業に次の百年へのエネルギーを生んだのは「経営指針書」の中の社員さんを幸せにしたい!との社長の思い。それを実現しようとする女将の奮闘は経営者として見習うことばかりだ。久代さんとは東京農大の「味噌ソムリエ」講座の会場で運命の出会いをした。私が受講するのに2年もかかった講座の会場にコネを使っていとも簡単に現れた女将はやはりスーパーウーマンだ。 記事: 光本 智恵子

今月の表紙



撮影: 間々田 正行

弊社は福岡市民会館オープンと同時に舞台サービスの会社として創業。以来、博多座やサンパレスをはじめ、市内や糸島市各地のホールの大道具制作・施工、照明・音響・映像設計とオペレーション、イベントプランニングを通して、地域の文化・芸術に貢献してきました。そんな弊社の逸品=宝はスタッフ。若手からベテランまで、お客様から求められるものを求められる以上に実現しています。



「私の逸品」 舞台を支えるスタッフのみなさん

株式会社 福岡市民ホールサービス 代表取締役社長 菟田 和人 氏
(福博支部)

「あなたの写真で表紙を飾りませんか!」

表紙の写真を公募いたします。テーマは「私の逸品」です。詳細は、福岡県中小企業家同友会 広報情報推進本部広報部まで

締め切り…平成25年9月号は平成25年8月1日必着

投稿方法…電子メール、郵送いずれも可

表題に「月刊同友会表紙写真」とご記載ください。

郵 送 先…福岡県中小企業家同友会 広報情報推進本部広報部

〒812-0046 福岡市博多区吉塚本町9番15号

もしくは a_satou@fukuoka.doyu.jp まで

※応募が多数の場合は編集委員会で選考いたします。なお、投稿

いただいた作品は返却いたしませんので、ご了承ください。

※表紙に目次が入るため、写真に文字が入ります。ご了承ください。

Information

二泊三日 『経営指針作成セミナー』

『あすなる塾』での学びをさらに深め、あらたに経営方針・経営計画を加え、2泊3日で経営指針書を実際に作成します。急激に移り変わる経営環境のなか、経営指針書の存在は企業の進むべき方向を明確にし、全社一丸の体制を築き上げるのに大いに寄与します。また、対外的な信用力を高める上でも大きな効果を発揮します。今こそ経営指針書を作成し、この荒波を乗り越えましょう!

■ 日 時: 2013年 8月23日(金) 午前9:30~ 25日(日) 午後4:00 解散

■ 会 場: 虹の松原ホテル (佐賀県唐津市東唐津4丁目 TEL:0955-73-9111)

■ 参加費: 45,000円 (再受講: 35,000円) (テキスト代、宿泊食事代含む)

■ 申 込: 事務局までご連絡ください。(TEL: 092-686-1234)

座談会『人を生かす経営』

福岡同友会は三位一体(経営指針書作成・共同求人・社員共育)にバリアフリー(障がい者雇用)を加え、労使見解にもとづく『人を生かす経営』をすべての同友会の活動につなげるといふ方針を打ち出しました。今回は経営推進本部のメンバーにお集まりいただき座談会を開催いたしました。



参加者リスト

| | | | | |
|---------------|-----|------------|--------------|-------|
| ■ 人を生かす経営推進本部 | 本部長 | 樋口 康治 氏 | 株式会社アイル | 代表取締役 |
| ■ 共同求人委員会 | 委員長 | とき枝 寛 氏 | 株式会社コミプラ | 代表取締役 |
| ■ 共育委員会 | 委員長 | みつもと ちえこ 氏 | 株式会社すこやか工房 | 代表取締役 |
| ■ バリアフリー委員会 | 委員長 | みわ こうへい 氏 | I-WA-MI 株式会社 | 代表取締役 |
| ■ 経営労働委員会 | 委員長 | もり しげひろ 氏 | 和新工業株式会社 | 代表取締役 |

樋口 この度、経営推進本部長を仰せつかった樋口です。今日は推進本部の4委員長にお集まりいただき『人を生かす経営』について話し合いたいと思います。各委員会の抱負と、自社における具体的な取り組みについてお聞きしたいと思います。では経営労働委員長の森さんから。

森 先日まず第1回の経営労働委員会を開き、本年度の方針をみんなで確認しました。経営理念の確立と経営指針書文化を推し進めることは当然ですが、併せて就業規則も作成しようという提案しています。両方とも必要です。また共同求人委員会やバリアフリー委員会ともコラボして学びを深めていこうと考えています。

樋口 従来タテ割りと言いますか、

それぞれ独自で活動していましたが、前任の林田浩暢さん(前経営労働委員長)あたりから、お互いに協力しあうようになって効果が出て来ていますね。

森 同友会らしい経営指針書作成になってきていると思います。また全業種・全業態、会社の規模に拘わらず、『人を生かす経営』が反映される指針書づくりのために、セミナーのカリキュラムを組んでいきたいですね。

樋口 同友会における経営指針書は利益計画だけではありませんからね。

光本 自社の理念をどう導き出さかを大切にしています。

森 当然、財務におけるバランスは必要です。同友会での経営指針



森 茂博氏

書は、理念・方針・計画から成り立っています。

樋口 経営指針作成セミナーの前段階で『あすなろ塾』がありますね。現在はオープン化して会員でなくとも参加できますね。

森 セミナーでは、初めての方にとって聞きなれない言葉・難しい言葉が出てくる場合があります。あまり完成度の高い話をする、受講者が引いてしまう事もあります。誰のためのセミナーか。当然初めて指針書を作ろうとしている方のための物ですのでその所は気を付けていくつもりです。

樋口 次は共同求人委員長の時枝さん、お願いします。

時枝 ちょっと前まで、求人共有委員会と言って共同求人と社員共

育と一緒にしていました。今は別々にしています。抱負は一言でいうと共同求人活動への参加企業を増やすという事です。この間の経営指針作成セミナーでお話しさせていただいたのですが、セミナー参加の会員さんにぜひ見に来てくださいとお誘いしたら、何人かいらっしやいました。前回参加企業は18社です。増えてきましたね。バリアフリー（障がい者雇用）と一緒に、新卒採用は勇気がいるんです。コストがかかるし、その人の人生を左右しますからね。今の会社の利益ではとても採用できない。でもこの委員会は、「人を採用するための活動」と思わないでください。会社を良くする学びの場と考えていただきたいのです。学校とのパイプができることでいろいろな情報が入ってきます。今の学生さんはこんなことを考えているんだとわかってきます。「学生が来ない」



時枝 寛氏

と嘆く会員さんもいますが、なぜ来ないのか考えなければなりません。経営指針書を作らないといけないと気づく。社員共有も必要になって来るでしょう。入社した人が辞めていく場合もあります。辞めないためにはどうしたらいいかを考えるわけです。その循環に入る入口なんです。人が入る土壌づくりの委員会なんです。

光本 採用する前の学びの場ですね。

時枝 説明会には社員さんを連れてくる企業さんがありますが、やはり経営者自らが説明すると全然違いますね。会社の理念や未来を熱く語るわけです。学生もこういう会社なら働いてみたいと思うでしょう。

樋口 じつはウチもそろそろ新卒採用しないといけないと考えているんですが、なかなかできない。

光本 そこで経営指針書が意味を持つてくるんですね。指針書には会社がどこに向かうかが明記されています。そのために何人採用すべきか。その採用のためにはいくら利益を出さなければならぬか。指針書があるから未来投資ができる。指針書は約束です。経営者

の覚悟の表れですね。

森 指針書は社長自身のためなんです。

三輪 ウチには経営指針書の中に『人事理念』というのがあります。経営者は利益計画を提示する責任があると考えていますし、その上でこういう人材を採りますよと謳っています。「自ら考え、行動し、挑戦・問題解決できる人材を育成。挑戦だから問題解決しよう」としな人はウチには入れないんです。

光本 自社にどういう人が入ってほしいのか明確にすべきです。まさに理念を共有できる人に来てほしい。

三輪 入ってきた人を教育するのは経営者です。だから私も日々勉強です。

森 採用は費用というより投資という見方もあります。経営資源は人・物・金・情報と言われますが一番大事なのは人です。

光本 会社は「人」によって良くなるんです。そのためならお金・時間をかけなければなりません。お金の優先順位は高いですよ。新卒でも3年くらいでやつ

と戦力になるんですから。

樋口 そこで共育が必要というわけですね、光本さん。

光本 共育委員長になって2年目です。昨年はまず経営者の悩みをきくことから始めました。「どげんしたらいいと！」とそれはもう山のように悩み事が出てきました。よく聞いてみると社長の問題ですね。採用は社長の覚悟だというのはさっき言いました。会社を良くするためにはその社員さんたちを良くしていかなければなりません。共育できない理由をアンケートとってみました。時間がない・・・お金がない・・・。しかし要は社長の決断次第です。社長が決断しないと会社は良くならない。人を育てないと会社がよくならないと気づいてもらわないといけないんです。

樋口 やはり経営指針書が必要という事ですね。

光本 共育のためのノウハウやツールも社内ニーズだと思っています。「同友会大学」の開講を期待される向きもありますが、まず今年はスタッフで実行委員会をつくって「集合教育」を開催しようと考えています。今年度の後半になるでしょうか。どのようにするかを今スタッフで検討している所です。

樋口 ではバリアフリー委員長の三輪さん、どうぞ。

三輪 福岡同友会ではバリアフリーといっていますが、要は障がい者雇用です。委員会でき取り組んでいるのは障がい者雇用のための企業連携の応援ブックの作成です。法定雇用率が1.6%から2.0%に引き上げられました。これは大きいことです。大手企業は敏感に反応しています。パートさんを採用している企業でも社会保険とセツトカウントされて対象となる企業が出てきますよ。障がい者には精神・知的・身体・発達4つがあります。特に精神障がい者はこれから増えるでしょう。本人がクローズ（オープン）の逆・隠してで応募したとしますね。精神障害を持っている

たとしても、言わない・見えない。そして時間が経つにつれて症状が現れて「最近なんかおかしいね」となってくる。「休みなさい」という企業さんがあるけれども、その人はどうしても働かなければならない。



三輪 公平氏

樋口 どうします？

三輪 『人を生かす経営』で戦力にしなければならぬんです。どうですか、マニュアル・カリキュラムはありますか。月刊同友5月号の景況調査で、障がい者を雇用している企業は黒字、資金繰りに余裕があるという結果でした。これは一つに障がいを持った人でも働ける環境づくりをしていることが起因していると思います。つまり健康者にとっても働きやすい環境なので、全体的に効率が上がっているんです。

光本 林田さんの会社の紹介を見ましたけど、社内の反応も安心しているんでしょうね。

三輪 障がい者の方は素直ですよ。一生懸命ですし。

樋口 もっと会員さんに浸透させなければなりませんね。この『障がい者雇用』を支部例会のテーマに取り上げてもらいたいですね。

樋口 それでは『人を生かす経営』のそれぞれの会社での具体的な取り組みをお聞きしたいと思います。

時枝 ウチでは新卒採用は先代の社長の時からですので、20年前から始めています。途中で途切れたこともありました。私の代になり10年続いています。リクルーターが社長から社員に変わり、経営指針書を学生に説明しなければなりません。学生に自分の会社をどう説明しようかと真剣に考えます。そうすると社内にも共通の言語ができて理念が浸透してきます。そうしていくうちに、3年生・4年生あたりは、お客様に対して、商品・サービスの説明と同時にうちの会社はこういう会社ですと語れるようになります。求人活動で、まず社長が変わります。そして社風が変わります。リーダー



光本 智恵子氏

が変わり、社員が変わります。入ってくる社員が変わります。そしてお客様も変わってくるんです。

樋口 苦勞されたことは？

時枝 新卒採用の合計が30名になったあたりで一度壁を感じました。しかしそれを乗り越えればまたうまくいきました。また問題がおこったとき、たとえば社員が辞めていくなど、社長が入るのは簡単ですが、みんなはどう関わっていくべきか社員たちが話し合っています。こうした循環が企業風土になっていくと思います。

森 私自身が『人を生かす経営』がわかってきたのはここ3年くらいです。それまでは給料を払う社員に対して、なんで社員をパートナーと考える必要はないのか理解できませんでした。社員と共に経営指針書を作成し続けて、理念が社員に引き継がれていくようになってきて、社員に理解してもらわないとダメなんです。やっぱり経営指針書なんです。そこで共同求人を通じて新卒採用する。社員は教える側になり教育カリキュラムを考える。教える側は活き活きしています。これで社員が伸びていく。次は障がい者雇用を考えています。

樋口 私は森さんの会社の経営計画発表会に毎度出席させていたのですが、私から見ても社内の雰囲気がいい感じに変わってききましたね。

森 私は『社長』をしていたんだ。今は『経営者』になってきたと思います。人のいいところを引き出さないといけない。人がやりがいを感じてもらおうようにしないとダメですね。目の前の人はあなたの鏡ですといいますが、自分がやっていないと人もやりませんね。

光本 ウチも採用で苦勞した時代がありました。会社の業績が上がるとつれて人が欲しくなる。即戦力が欲しいから中途採用すると、これが長続きしない。その繰り返しでした。それが新卒を採用するようになって変わってきました。ただし、当然ですが入ってきたときは何もできないんです。真っ白な状態です。教え方を考えなければいけない。それもまず社会人としての教育です。お金も時間もかかりません。戦力になるには3年くらいかかるかも知れません。

樋口 何かとおきおいの方法は？

光本 ありません。近道はないという事です。根気よく繰り返しやらなければなりません。状態に少しずつ良くなっています。それが社風になっていくと思います。リクルートをやった人が一番会社を語れるようになります。お客様係に配置転換したら、お客様からお褒めの言葉をいただきました。

樋口 今年度の方針に、障がい者雇用を大きな柱として取り組むわけですが、三輪さんの会社ではどういうきっかけで、障がい者雇用を始めたのですか。

三輪 採用を始めて今年で18年目です。私はバイクやダイビングが好きでよくやります。でも事故でもし私が障がい者になったらどうなるだろうと考えていました。後天性障がいですね。海外にいたときです。日本では例えば事故で片足を失うと「かわいそうに」と思うでしょうが、海外では「お前はラッキーだ！パラリンピックに出場する権利を得たぞ！」なんて普通に言うんです。障がい者と健常者が一緒に働いています。これが「働く」と言うことなんだなと思いました。当時同友会で福田賢輔さん(初代バリアフリー委員長)に誘われるまま、バリアフリー委員会に入りました。

現在、分社化して新しい会社を作りましたが、そこは全員障がい者を採用しています。従来は学校・職場・支援機関との連携を図っていましたが、今では病院との連携も大切です。精神障がい者が増えていきますからね。「鬱」も含まれます。今、本当に注目され始めています。

森 もしかしらたらタブー視していかなくても知れませんか。時代が求めていますね。受け入れを考えないといけない。

樋口 今日『人を生かす経営』にはこの4つの活動がすべて重要であるということを感じました。この4つは有機的に繋がっています。同友会は本質を学ぶ場です。4人の委員長さんには今年も活発な活動を期待いたします。本日はありがとうございます。



樋口 康治氏

ミャンマー視察報告

経済発展著しい東南アジア。その中でも最後のフロンティアといわれ、世界の注目を浴びるミャンマー。今回、国際交流委員会では、2013年3月16日～3月20日にミャンマーへの視察を行いました。

視察団は3月16日、福岡国際空港

AM11時40分発タイ国際空港便から
バンコク経由ヤンゴン国際空港(ミヤ
ンマー)へ出発、現地時間PM6時
到着(日本との時差2時間30分)。

空港からホテルまでの車窓から
は、古い建物が建ち並び、イギリ
ス植民地時代の建物が残っている
のが見えました。ホテルは四つ星
ホテル「SEDONA HOTEL

YANGON」に宿泊。

2日目は、「古都パゴ」へ。朝市
では古い露店が数多くあり日本の40
年前の風景を感じさせました。チャ
イブーンパゴダ(巨大な過去四仏)、
シュエモードパゴダ、ビルマの竖琴

で有名なシュエターリヤウン寝仏像
等を参拝。午後からはミャンマービ
ジネス概要セミナーを開催し、ミヤ
ンマーの概況・新投資法・日本企業誘



致の現況等の説明、質疑応
答を交えた意見交換を実施。
夜は、ミャンマー古典舞踊
のデイナーショーを観覧し、
現地の文化に触れました。

3日目は、他県同友会会
員企業(石川同友会)の株式
会社北陸サンライズとミヤ
ンマー企業との合弁企業
「ABC SUNRISE
PRINTING」を視察
訪問。日本から送られた中
古4C印刷機を導入し、フ
ル回転で生産している印刷
会社で、今後も設備を増や
し増産すること、若い従業員

が多く、社内に活気があり、ミヤ
ンマーの経済成長を肌で感じるこ
とができました。その後、三井物産と
ミャンマー建設省とで共同開発さ
れた初の国際水準の工業団地であ
る「ミンガラドン工業団地」を視察。
夜は、三菱商事ヤンゴン駐在所長
井土光男氏を始め、現地の企業経営
者を招いての夕食会を開催。ミヤ
ンマーは親国家が多く、日系企業が投
資しやすい国であると感じました。

4日目は、「ヤンゴン市役所」を
表敬訪問しました。築100年の
歴史ある建物で、ヤンゴンの都市
計画等についての説明を受け、今
後のヤンゴンの発展の可能性を大
いに感じました。

視察団名簿 順不同

| | | |
|-------|---------|------------------|
| 石橋 一海 | 代表取締役社長 | エヌビーエス株式会社 |
| 平石 勝之 | 代表取締役会長 | Gcomホールディングス株式会社 |
| 松岡 順子 | 代表者 | リバティースカツシュコート |
| 中村 秀徳 | 取締役会長 | 株式会社美紀屋 |
| 富永 英二 | 代表取締役 | トマト建設株式会社 |
| 渡木 繁 | 代表取締役 | 有限会社コスモライフ |
| 川俣 保美 | 代表取締役 | 株式会社ネオビス |
| 丸山 修一 | 代表取締役 | 迅速一番株式会社 |
| 森 良一 | 代表取締役 | 有限会社システムプラン |
| 大園 郁 | 代表取締役 | 株式会社アンソネット |
| 田村 治雄 | 顧問 | 前田通商株式会社 |
| 明永 稔 | 取締役 | 有限会社明永産業 |
| 松原 照明 | 代表取締役 | シーエススチール株式会社 |
| 平尾 恭一 | 取締役 | 株式会社平尾自動車商会 |
| 工藤 芳純 | 中小企業診断士 | ワイス・サポート |
| 伊原由美子 | 代表取締役社長 | 株式会社アンサーンプル |
| 甲斐 久幸 | 代表取締役社長 | 株式会社パナックスメディア |

その後、今年中の世界遺産登録が
予定されている「シエダゴンパゴダ」
へ。黄金色に輝くパゴダは華麗に
して荘厳であり、また現地の方の信
仰心の高さにも圧倒されました。

日本国内では、長期的に需要が低
迷しています。我々中小企業が永
続するために、国際交流を通じた海
外市場の視察を実施し、海外展開を
検討することは、非常に有効な手
段だと考えます。実際、今回のミッ
ションを通じて、現地企業との商談
を進めている企業もあります。

国際交流委員会へのご参加を心
よりお待ちしております。

国際交流委員会 広報
株式会社パナックスメディア

代表取締役
甲斐 久幸

三代目女将奮闘記

あと100年続く企業を目指して

今回の取材先は間もなく創業100年を迎える蛭子屋合名会社。
エビス味噌製造元として、常に『今』を考えた、
味噌のある生活を提案しています。



えびすや
蛭子屋合名会社

後継者

あんどう ひさよ
安藤 久代 氏

嘉飯支部

創業 1916年3月
住所 飯塚市口原746
電話 09496-2-1134
社員 9名
<http://www.sutaminamiso.com>

女将を引き継ぐ

蛭子屋三代目女将・安藤久代さん
から、会社の歴史について説明し
ていただきました。

大正5年(1916年)、福岡県
穎田の地で安藤家はハゼの実で『和
ろうそく』を作っていました。やが
て西洋ろうそくの普及や筑豊の炭
鉱繁栄などを背景に『食』の需要を
見込んで、安藤徳茂氏が橋本三郎
氏・貞嶋十九生氏とともに、ろうそ
くを作っていた広い工場を利用し
て味噌・醤油・酢の醸造を始めまし
た。大正10年(1921年)、安藤徳
茂氏が味噌のみの醸造所・蛭子屋合
名会社を設立させました。

その長男・堯氏が昭和27年に二代
目、孫の茂友氏が現・三代目社長に
就任しました。茂友さんは設立当時

取材 月刊同友編集部
文章 菅原 弘
写真 船木 治



の福岡同友会青年支部に所属していました。人望も厚く社長業の傍ら飯塚市の市議会議員も務めていました。久代さんは茂友さんとは二従兄妹にあたり、お見合いで結婚し義母からバトンを引き継ぎ三代目女将として会社を切り盛りしています。久代さんの実家も味噌づくりをしています。前職は航空会社に勤務していました。「労働組合が盛んな会社で、労使見解は当時から関心がありました」と久代さんは語ります。「私の性格でしょうか、何で

も自分で知っておかないと気が済まない性質なんです。女将を引き継いだ当初はいろいろ口出しして古くからの社員さんたちと衝突することも多々ありました」。

魂が言わせた言葉

蛭子屋では食育の一環として小学生の工場見学を受け入れていきます。一人の生徒さんがこんな質問をしました。「社長の夢は何ですか」。茂友さんはこう答えたそうです。「間もなくこの会社は創業100年を迎えます。あと100年続く会社になりたいですね。この発言を久代さんが聞き逃すはずがありません。「社長に市議会議員との二足のわらじでは夢の実現ができないと進言しました」。茂友さんは地域の方の支援を無碍にできないと相当悩みましたが、結局社長業に専念する道を選択しました。「あれはきつと三代目社長の魂が言わせた言葉だと思えます。私たちの本当の使命が明らかになりました」と久代さんは語ります。まさに『第二創業』を告げるときだったのです。

何をすべきか考えた

久代さんは嫁いで間もなく経営の勉強のために同友会に入会しま

した。次の100年続けるために何が必要なのかを考え、そこで経営指針書作成に取り組むことにしました。「まず歴史を紐解くことから始めました」。筑豊の炭鉱の繁栄を背景に初代・二代目はどのような思いを味噌に託したのかを調べました。そこで気づいたことは、蛭子屋が長年お客様から支持されている理由は、生産者の顔が見える安心・安全な食品の提供にあることです。「食べた後の笑顔(えびす顔)を求めているんです」。たどり着いた経営理念は『健康と笑顔を食卓に』です。やるべきことは若者をターゲットに素晴らしい味噌文化を知ってもらうことです。課題は既存の流通チャンネルでは到底入り込むことはできないことです。かねてより考えていた戦略を成文化し、優先順位をつけていきました。

風が吹いてきた

同友会でFAST(異業種交流委員会)の活動のなかで、福岡県デザイン協議会に出展する機会を得て、同社の『スタミナみそ』が奨励賞に選出されました。ここでデザイナーとの出会いがあり、協力を得て同社のブランディングについて相談しました。久代さんは孤軍奮闘、若い人のライフスタイルにあった商品開発、味噌

が主役になるイノベーションに取り組みました。社内では「奥さんが社内ではこう呼ばれています」また何か新しい事を始めたみたいだ」と、重苦しい空気に包まれたと言います。やがてできたのは『ディップみそシリーズ』コクトマト・カレリーチーズ・トリゴボウ・ゴマアオサ。『かけみそシリーズ』スタミナガリック・アオウメ。これらをスタイリッシュなピン詰めにして商品化しました。

さっそく東急ハンズから引き合いがあり、試食販売を開始しました。評判が評判を呼び、今では同店の定番商品になっています。全国雑貨市の出店やアパレル業界からのライフスタイル提案グッズのラインアップ入り、日本絵画とのコラボと既存のチャンネルにとらわれない新しいルートができてきました。さらにTVや新聞などのマスコミにも取り上げられるようになってきました。「認知度が徐々に上がってきました。風が吹いてきましたね。若い人はお味噌が嫌いなものではなくて、お味噌汁以外に食べ方を知らないだけなんです」。女将はしっかりと手応えを感じています。

海外進出

ISOの取り組み

以前より商社経由で味噌を海外



種こうじを付け、室(むろ)という機械の中で発酵させていきます



「今の食生活に合わせた味噌のある生活」をテーマに新開発された商品

に出荷してしまいました。しかし近年になって急激にその量が増えていきました。「特にロンドンでの出荷量が増えたんです」。そこでドイツのオーガニック見本市を視察するついでに足を伸ばしてロンドンへ向かいました。大手スーパーのPB商品としてフィッシュフライソースという調味料になっていました。「味噌が健康にいいっていうのは世界が認めていることです。食べ方の提案でたくさんの可能性を感じました」と話します。

海外進出に欠かせないのは品質基準をクリアする組織づくりです。すなわちISO22000の認証取得が目標となります。「いきなりハードルが高くては混乱するので、手始めにISO9001に取り組みむことにしました」。かなりの経費と労力が掛かりますが、商品に価格転嫁はできません。作業も多くなり、特にベテラン社員さんからの拒否反応もありました。しかし久代さんはくじけません。「考え方を転換しましょう。会社を存続させるために必要なんです。目指すのは『知の共有』です」。一部の職人さん任せのモノづくりではなく、マニュアルを作成して誰でもできるようにすることが、若い人が入社してもらうことに繋がるのです。「今は面倒かも知れませんが、でもそれが当たり前

なってくるはずですよ。みなさんはインストラクターです。若い人が入ってきますよ。みんなで100年を迎えましょう」と呼びかけています。

**情報は発信する
ところに集まる**

ISO認証取得に取り組むと公言したものの、その費用に頭を悩ませていた頃、福岡県商工会連合会のISO認証取得助成事業や地元商工会の支援を受けての勉強会などの情報が入ってきました。さらには福岡県デザイン協議会でのデザイン開発助成事業を受けることができ、デザインさんとコラボして開発した新商品が「福岡県産業デザイン賞」を受賞することができました。時を同じくして、先のディップみそやISOへの取り組みが評価され、「伝統産業の存続、発展に貢献している企業」として山口銀行の地域振興助成基金から表彰を受け助成金をいただきました。間もなくISO認証取得へと動きだします。「情報は発信したところに集まるという習性があるみたいですね」と笑顔で話す久代さんでした。

輝く社員・輝く会社

「理念を掲げて、新商品開発・海

外進出・ISO認証取得などは経営指針書に書いたことなんです。それが一つ一つ実現されていっています。まさに『魔法の書』ですね」。取材を通して感じることは、経営者の熱い思いです。それがあるからこそ、思いを成分化して優先順位を付け取り組んだとき、実現するのだと感じました。今後は『みそスープカフェ』などのコミュニティづくりや食育などに力を入れたいと考えています。

久代さんは言います。「仕事に限界をつくらないようにしています。苦しいですけどね。でも達成した時に自信になります。それが向上心です」。

取材の最後に久代さんが考える『自立型企業』についてお伺いしました。

「社員さん一人一人が輝く会社だと思います。星のように小さくてもいいからキラリと輝く。そうすれば誰かが見つけてくれます。そんな社員さんが集まった集合体、そんな会社だと思います。そして私どもは一步でも半歩でもいいから前に進んでいく。そのことが次の100年につながるのだと思います」。

この取材の間、久代さんのとなりでは3代目社長・茂友さんが終始優しい笑顔をたたえていました。取材協力ありがとうございました。

WELCOME Fresh our partners

新入会員ご紹介

同友会へ
ようこそ



社会保険労務士 いけだ事務所

- ① 会社創業の支援
- ② 社会保険料節減コンサルティング
- ③ 助成金申請コンサルティング等

福岡市博多区博多駅前2-9-28-9階A
TEL 092-409-6485
<http://jinji-ikeda.com>

代表者 いけだ ともゆき 池田 智之 (中央支部)

今年1月に社会保険労務士いけだ事務所を開業させて頂きました。当事務所は、助成金申請&社会保険料節減コンサルティングにより、中小企業の皆様を全力でバックアップさせて頂いております。

同友会では、すでに素晴らしい出会いを頂いております。これからも多くのことを学ばせて頂きたいと思っております。今後とも、よろしくお願い申し上げます。



株式会社 ダイナ・メディカル

調剤薬局の多店舗展開及び
新規事業の開拓により
持続的な企業運営を目指します

京都郡苅田町新津1598-66
TEL 0930-26-1222

代表取締役 なかやま だいすけ 中山 大輔 (筑豊支部)

薬局、病院勤務を経て、2年前に独立しました。薬局とは思えない、心地良い空間づくりを心掛けています。同友会へは、10年来お世話になる中川氏の紹介にて入会し、経営者として様々なことを学ばせて頂いております。今後は多店舗展開にて事業拡大を図ると共に、新規事業の立ち上げにも取り組みたいと考えています。



株式会社 カウテレビジョン

動画制作(企業専門)・
モチアアップ早朝勉強会・
インターネットTV局運営。

福岡市中央区天神3-4-5-6F
TEL 092-401-6055
<http://www.cowtv.jp>

代表者 たかはし やすのり 高橋 康徳 (福友支部)

弊社は企業専門の映像制作会社です。テレビ番組制作のノウハウで企業PRを支援します。同友会入会のきっかけは日本ビルケアの山田社長のお誘いでした。入会后、あすなろ塾、二泊三日経営指針書作成セミナーなどに立て続けに参加し学ばせていただきました。今後は過去に学んだ経営の学びのパズルピースを一枚の絵にするために同友会で体系立てて学びたいと思っています。



エフコネクト株式会社

人とのご縁をつなぐイベント
企画運営をしています。

福岡市早良区野芥1-24-15
TEL 092-292-8869
<http://fukuoka-fconnect.com>

代表取締役 こやなぎ ひろゆき 小柳 博之 (博多支部)

福岡大学を卒業後、大手精密機器メーカーに就職。大阪、東京、アメリカ勤務を経て独立。エフコネクト株式会社を設立しました。ネット環境が普及する中、対面でコミュニケーションを取る機会が少なくなりました。人と人をつなぎ喜びと感動、そして新たな出会いを提供することで社会貢献をして参ります。同友会では経営者に必要な知識等を身につけたいと思います。

18 木 18:30~21:00

中央支部
7月例会

企業変革する「よい会社」の作り方 ～自社分析ツールをとらえてみた企業変革での気づき～

- 天神ビル 11F 福岡市中央区天神2-12-1 ☎0120-323-920
- 足立 知弘氏 いちご会計事務所 所長(中央支部)

企業経営において厳しい競争に打ち勝ち、企業を永続させ、経営者も社員も幸せに生きてゆくためには、企業は財務的にも企業文化的にも成長する企業-同友会理念の三つの目的の一つである「よい会社」に企業変革する企業-を作らなければなりません。今回の報告では、同友会理念に基づき作成された「企業変革支援プログラムSTEP1」を利用し、実践している会社の状況を報告します。

18 木 18:30~21:00

りょうちく支部
7月例会

成宜塾で学んだ、人を生かす付加価値経営

- 道の駅うきは うきは市浮羽町山北729-2 ☎0943-74-3939
- 林 忠範氏 株式会社十八防災システム 取締役会長(りょうちく支部)

経営指針を学ぶ成宜塾に参加し、経営の基本について深く学び、経営指針作りを行ってきました。今求められる付加価値経営に向け、社員とともに全社一丸でとりくんできた自社の経験とその大事さを一緒に考えたいと思います。

18 木 18:20~21:00

筑紫支部
7月例会

どうしてあの後継者は、あんなにプラス思考になれたのか？

- 筑紫野市生涯学習センター 筑紫野市二日市南1-9-3 ☎092-918-3535
- 佐藤 勝則氏 株式会社さとう建設 専務取締役(筑紫支部)

サラリーマンを経て父親が経営する建設会社へ4年前に入社。工事管理業務に携わっていましたが、次第に「このままのやり方で会社は存続できるのか？」と自社の経営への不安と危機感を抱くようになりました。今回の報告では、同友会入会への決心から経営指針書作成、企業改革への過程について報告されます。

19 金 18:30~21:00

筑豊支部・嘉飯支部
合同7月例会

新卒採用と社員共育、企業変革は社員と共に

- バドゥール・コトブキ 飯塚市片島1-7-62 ☎0948-22-5138
- 時枝 寛氏 株式会社コムプラ 代表取締役(南支部)

3年間で30通の退職届……。ドラマじゃない、賠償・夜逃げ・警察沙汰、トラブルだらけの社員たち。それが今や希望者200人、求人倍率50倍、社員が誇る地域に認められた会社へと大変革を遂げたポイントはどこに？苦しみながら同友会の三位一体経営に取り組んで現在に至り、社員さんと共に未来へ向かっている時枝氏の体験報告です。

22 日 18:30~21:00

女性部委員会
7月例会

- GGソーラービル 福岡市中央区天神3-4-9 ☎092-714-0451
- 藤吉 紀良氏 株式会社アイ企画 代表取締役(福博支部)

23 火 18:30~21:00

玄海支部
7月例会

「置ってそうだったの？」～知ってもらおう私の仕事！～

- 都久志会館会議室 福岡市中央区天神4-8-10 ☎092-741-3335
- 江副 裕紀氏 有限会社江副商店 代表取締役(玄海支部)
- 村上 峰治氏 三栄量材有限公司 代表取締役(玄海支部)

我々を取り巻く経済環境が大きく変化中(グローバル化、高齢化、デフレ、ネット社会 etc)で、ますます競争も厳しくなります。生き残りのためには何かが必要か、報告例を参考に考えます。まずは自社の商品、サービス、仕事内容等を知ってもらい、差別化できるものをいかにアピールできるかがポイントになります。もっともっと知ってもらいましょう。

23 火 18:30~20:35

労務管理部(経営労働委員会)
就業規則作成セミナー

1章 採用、第2章 異動等

- 天神パークビル 福岡市中央区大名2-8-18 ☎092-721-5530
- 大塚 哲也氏 大塚社会保険労務士事務所 社会保険労務士(福博支部)

労務管理部では、人間尊重の経営について考え、人を生かす経営(労使見解)の学びと実践の場として、『就業規則作成セミナー』をテーマごとに分けて年間8回開催します。実際に作りこみを目的とし『ワーク』の時間を設けてあります。作成途中で分からないことがある場合は出席者同士及び様々な企業を見てきた、社労士の方々と意見交換を行うことで課題をクリア！

23 火 18:00~20:30

福博支部
7月例会

一度しかない人生を再び、輝かせたい。

- 天神テラホール 福岡県福岡市中央区渡辺通5-25-18 ☎092-732-4441
- 浦田 理恵氏

教師になる夢を胸にやって来た福岡。その希望を打ちのめすような急激な視力の低下……。あの時の私は全てを諦めざるを得ませんでした。障害を負うことで夢や希望を失い一度は自暴自棄にもなりましたが、それを支えてくれたのは家族や友達の温かい支えでした。一度しかない人生を再び輝かせたい。障害を言い訳にしたい。幸せは自分自身で掴み取ることができる。

23 火 18:30~21:00

企業連携推進委員会
FAST7月例会

助成金とその活用法 ～あなたと助成金と専門家の大縁会～

- 福岡県中小企業振興センター 5F 501号 福岡市博多区吉塚本町9-15

あなたが実現したかった事を、補助金の有効活用により実現しませんか！今年度は、小規模事業者、創業者、若者、女性の方々への助成金も大規模に実施されています。新製品の開発を促進する「事業活性化補助金」、地域のニーズを創造する「創業補助金」、試作・開発に取組む「ものづくり補助金」等盛り沢山の内容となっています。①守田優美氏 社会保険労務士：業務改善助成金 ②槇本健次氏 中小企業診断士：経営革新等支援機関(仮) ③高柳和浩氏 中小企業診断士：新製品・サービス補助金 ④工藤芳純氏 中小企業診断士：創業補助金 ⑤松崎一海氏 中小企業診断士：もの作り補助金

25 木 18:00~21:00

新会員フォローアップ部会
第103回新会員フォローアップセミナー

- 同友会全体会議室

福岡市博多区吉塚本町9-15 福岡県中小企業振興センタービル11F ☎092-686-1234

27 土

大牟田支部
7月例会

大牟田大蛇山まつり振替

6・20・27 土

あすなる塾

『あすなる塾』は同友会における経営指針の基礎知識を学習する1日セミナーです。当日は、経営指針の全体像を理解し、経営理念の作成を目標に参加して頂きます。

- 参加費 会員 2,000円 会員外 3,500円 (昼食代、書籍代含む)

【飯塚会場】7/6(土) 9:30~17:45

- 飯塚研究開発センター 飯塚市川津680-41 ☎0948-21-1150

【県南会場】7/20(土) 10:00~18:00

- えーるピア久留米 久留米市諏訪野町1830-6 ☎0942-30-7900

【福岡会場】7/27(土) 9:30~18:00

- 福岡県中小企業振興センタービル501会議室 福岡市博多区吉塚本町9-15 ☎092-622-0011

30 火 10:30~15:00

地球環境問題委員会
7月見学勉強会

食育とオーガニック 『伊都安蔵里』見学会

- 伊都安蔵里 福岡県糸島市川付882 ☎092-322-2222
- 八尋 健次氏 伊都安蔵里株式会社 代表取締役(東支部)

土壌微生物の活性化を目的とした無施肥栽培に限りなく近い農法を実践する『伊都安蔵里』の見学会を開催します。

- 集合：現地集合(伊都安蔵里)10時30分 ● 昼食代：1,000円

7月行事案内

お知り合いの方を誘って、是非ご参加ください。

お申し込み、お問い合わせは、e.doyu
もしくは、同友会事務局までお願いします。

6日 14:00~17:00

同友すばる委員会
同友すばる事業承継塾第1講

事業承継の総論

■ 電気ビル共創館

福岡市中央区渡辺通2-1-82 電気ビル本店隣 ☎092-781-0685

■ 竹田 陽一氏 ランチェスター経営株式会社 代表取締役 (福博支部)

昨今中小企業において、「事業承継」は大きな課題として取り上げられています。いかにスムーズに受け継ぐことができるか。社長の「心意気」を伝え、企業の存在意義を受け継ぐことができるか。承継するにあたって必要になる手続きや知識、心構えを学び、企業づくりに役立てる為、共に学びましょう！

9日 19:00~21:00

ソーシャルビジネス委員会
7月勉強会

一般社団法人SINKa “参加者評価型ビジネスプランプレゼンテーション” 振替

■ 天神パークビル 福岡市中央区大名2-8-18 ☎092-721-5530

7月の勉強会はソーシャルビジネスを始めたい方や現在活動を行っている方がビジネスプランを発表し、それを参加者が評価する場です。評価いただいた結果はプレゼンターへフィードバックし、今後のビジネスプランのブラッシュアップに役立てていきます。プレゼンター募集中です。ご希望の方は事務局までご連絡ください！ ※参加費1,000円

16日 18:30~21:00

かすや支部
7月例会

■ 同友会全体会議室

福岡市博多区吉塚本町9-15 福岡県中小企業振興センタービル11F ☎092-686-1234

■ 山田 秀樹氏 日本ビルケア株式会社 代表取締役 (福友支部)

16日 18:30~21:00

久留米支部
7月例会

経営指針書の作成と実行を通じての会社の変化

■ 萃香園ホテル 久留米市櫛原町87 ☎0942-35-5351

■ 井上 桂樹氏 井上熱帯園株式会社 後継者 (東支部)

経営指針書を作成して2年目に突入り、経営指針書の威力を改めて実感。実行を続けるうちに新たな課題にぶつかり…数値目標を追い、社内改善を通じて短期目標をクリアしていくが、人間力の未熟さにより壁にぶつかる。良き経営者を目指す人にとって大切なことが何かを改めて知る。経営指針書作成の大切さとその威力、そして経営者が本当に追及しなければならないことは何か。

16日 19:00~21:00

博多支部
7月例会

■ 博多メモリーズ 福岡市博多区中洲5-2-3 松居寺番館ビル3F ☎092-291-0074

17日 18:30~21:00

東支部
7月例会

景況の波にのりおくれんばい！ 会社の売上げとあなたの寿命を伸ばすヒントを教えます！

■ ウィズ・ザ・スタイル 福岡市博多区博多駅南1-9-18 ☎092-433-3900

■ 八尋 健次氏 伊都安蔵里株式会社 代表取締役 (東支部)

我々中小企業は限りある経営資源の中で、どんな営業戦略を立てれば良いか？情報収集は？集客は？を考えています。日々悩んでいるこの課題に経営者同士で知恵を出し合って討論し、この景況の波に取り残されないような経営をしていきましょう。農業法人から6次産業化に取り組んでいる八尋さんは、未来の農業から中小企業が取り組めるビジネスチャンスや、経営向上のノウハウを話していただきます。実例から農業と食の素晴らしさを学び、皆様の経営に生かしましょう！

17日 18:30~21:00

北九州支部
7月例会

支部会員交流会

■ パルサモ 北九州市八幡西区黒崎4-8-18 ☎093-645-2300

お互いの顔が見える同友会運動をする為に、改めて紹介し合い会員全体の交流を図り、本音の議論や相談が出来る素地を作りたいと考えています。

17日 18:30~21:00

南支部
7月例会

社員教育は社長共育 ~どのような社員であってほしいのか、の前にどのような社長であるべきか~

■ ホテルコムズ福岡 福岡市博多区博多駅前2-8-15 ☎092-451-5111

■ 林田 達氏 株式会社 彩 いろいろどりー 代表取締役会長 (東支部)

1991年に同友会に入会し多くのことを学び、失敗し、現在のデザイン会社、株式会社彩(いろいろどり)を作り上げてきました。同友会で学んだ3つのキーワード①業種に「特殊」はない②穴は「深く」掘れ③社員教育は社長共育を中心に報告していただきます。中途採用中心から新卒採用へ踏み切り、社員を定着させていく過程を多くの失敗とそこから作り上げた実際の教育ツールを紹介しながら話していただきます。

17日 18:30~21:00

有明支部
7月例会

17日 18:30~21:00

西支部
7月例会

10人規模の会社でも株式公開できる！

■ 福ビル 9F 福岡市中央区天神1-11-17 ☎092-716-8021

■ 岸原 稔泰氏 株式会社ティール・ブレイン九州 代表取締役

資金調達先を金融機関だけに頼るのではなく、資金調達環境が改善することで株式公開をしようという企業も増加している。株式公開について基本的なことを学ぶとともに企業にとってメリット、デメリットはどんなものがあるのか、そもそも株式公開できる会社の条件とは何かを学び、広く市場から、将来性、財務、労務、設備等を認められる会社を目指す。

18日 18:30~21:00

糸島支部
7月例会

同友会との出会い・学び・実践

~同友会運動と企業経営は不離一体~

■ 前原公民館 糸島市前原東2-2-5 ☎092-322-2481

■ 中村 高明氏 株式会社紀之国屋 会長 (筑豊支部)

報告者の中村さんは、1980年(昭和55年)39歳で独立。家業から企業への転換、飛び込み営業、突然の退職願、数々の激動期を乗り越えることが出来たのは、同友会での学びでした。

18日 18:30~21:00

福友支部
7月例会

譲れない思い(仮) ~伝えたい心と守破離~(仮)

■ TKP天神シティセンター

福岡市中央区天神2-14-8 8階 ☎092-720-8003

■ 因 善嗣氏(仮) 因建設株式会社 常務取締役 (福友支部)

創業者から変わらずに受け継ぎ、引き継いでいく思い・心があります。それを企業遺伝子とここで呼び、それは言葉には表しきれない、理念や指針を実現させるための志向、価値基準であり信念です。企業遺伝子を引き継ぎつつ、めまぐるしく変化する外部環境に対応して変化できこそ、社会から求められる会社として存在しつづけられます。

18日 19:00~21:40

青年支部
7月例会

動けば未来が見えてくる！ ~育職業から挑んだビジネスの軌跡~

■ IP CITY HOTEL FUKUOKA 福岡市博多区中洲5-2-18 ☎092-262-1491

■ 畠中 五恵子氏 有限会社畠中育雛場 代表取締役 (嘉飯支部)

創業者の方は自身が率先して、後継者の方も創業者とは異なる立場から、自社でできる新しい事業の展開を日々模索されているのではないのでしょうか？今例会では、既存の事業を活かし従来のモデルとは異なる新たなビジネスを展開されてきた経営者の方に体験報告していただき、経営者に求められる柔軟な発想力と、それを実行に移す俊敏な行動力の重要性を学べる例会にしたいと思います。

新サービスご紹介

(旧社名:株式会社チエースアンドインクリーズ)

株式会社 セールスアカデミー

代表取締役

みやわき しんじ

宮脇 伸二 (福友支部)

営業研修が受け放題!

営業スペシャリスト養成スクール「熱・考・動クラブ」



世の中には、営業教育を受けるチャンスがなく、本来あるべき営業方法を知らないため成果が出ず、辛い思いをしている営業人材がたくさんいるという問題があります。その問題を営業研修専門会社として、仲間と共に楽しみながら徹底的に学べる環境を、より広く提供することによって解決していきます。その結果、活き活きと働く営業人材が溢れているそんな世の中を創っていきます。

これは、株式会社セールスアカデミー(本社:福岡市、旧社名:株式会社チエースアンドインクリーズ)が掲げるミッションです。このミッションに基づき、平成24年4月に「営業スペシャリスト養成スクール 熱・考・動クラブ」(以下「熱・考・動クラブ」)を開講いたしました。

「熱・考・動クラブ」は、毎日開催

される2時間のセミナーが月額固定金額で受け放題のサービスです。福岡市内で開催されている各種講座(営業スキルアップ、接遇マナー、メンタルヘルス、コーチング等)を月額1万円から受講することができます。

株式会社セールスアカデミーの経営理念は「熱・考・動(ねつ・こう・どう)」です。これは、熱い気持ちを持って、深く考え、行動を起こすという意味です。営業パーソンが成果を上げるためには熱・考・動を実践することが大変重要であり、営業パーソン向けの研修を通じて「熱・考・動」という考え方を一人でも多くの方に知って頂き、「熱・考・動」を実践する営業パーソンが増えることで活気あふれる社会の実現に貢献したいという想いで日々営業研修をご提供しております。

現在、福岡市内の企業を中心に約70社が熱・考・動クラブの会員になって頂いており、受講する営業パーソンは百数十名になります。「熱・考・動クラブ」の特徴は、一方的な座学だけでなく、ロールプレイング・ディスカッション・プレゼン

テーションなどを実施する実践型の研修です。講座数は全70講座を越え、更に毎月テーマを設け(7月のテーマは自己価値アップ)、その道のプロを

招いて特別講座を実施しています。

「熱・考・動クラブ」に興味のある方は、随時体験講座を実施しておりますので、お気軽にお問い合わせください。



「熱・考・動クラブ」の研修風景です。この日の講座は、コミュニケーションを理解するワークを取り入れた、コーチングをテーマとした研修です。

株式会社 セールスアカデミー

(旧社名:株式会社チエースアンドインクリーズ)

〒810-0001

福岡市中央区天神4-1-18 第一サンビル4階

TEL 092-771-7185



6月に出版したばかりの書籍
「営業職をやめたいあなたへ」

2013年度 第1回理事会報告

■ 日時：2013年5月29日(水) 15:00～18:00

■ 会場：福岡県中小企業振興センター 202会議室

■ 出席：50名(欠席4名) 出席率92.5%

■ 議長：貞池副代表理事

□ 開会あいさつ(中山代表理事)

本年度最初の理事会です。胸を膨らませて参加していただいていると思います。先月4月25日の記念総会、記念式典は、皆さんのおかげで盛大に終わることができました。その後地区・支部の総会が開催され今年度の活動がはじまりました。また県下20番目の支部となる糸島支部が設立となり、糸島市長、経済部長、他団体、糸島の金融機関、九大の教授など多くの来賓を迎え設立総会が開催されました。今年度は4地区20支部でスタートを切りました。

5月に入り、経済レポートが発表になっています。アベノミクスで期待は高まっていますが、实体经济はよくなっておらず、格差が広がっている状況がわかってきています。中小企業においては資材、原価仕入れの高騰で困っています。しかし依然として期待は高まっており、この期待通りに経済は回復し元気になるのか、その答えを出すには、市民の生活に一番影響を与える中小企業以外ありえず、私達が良くならないといけないと確認しました。今年のスローガン「全社一丸の強じんな企業づくり～労使見解の学びを深め、人を生かす経営の実践を!～」を掲げました。我々の先輩が、歴史の中で悩み苦しめ、実践した人を生かす経営、労使見解ですが、混乱した時期だからこそ、私たちが答えを出す必要があるからこそ、原点に戻り、私たち理事が企業づくりを実践していくリーダーとして、スローガンに照らし合わせながら理事会でも協議をしていきたいと思います。このスローガンへの思いは、全員黒字企業になろう、黒字になり、納税をし地域の人を雇用し、地域づくりをしていこうということです。会員企業が黒字企業になっているのかをすべての活動でみていきます。赤字ならどう改善し黒字につなげているのかを検証して結果が出る運動にしていきます。この考えを反映させながら理事会を行っていきましょう。

1.新理事自己紹介と2013年度への抱負活動報告

・2013年度の新理事の皆さんから、自己紹介と抱負を発表。

2.この間の活動のまとめと課題

①第51回定期総会(中山代表理事)

総会に出された意見に対する回答を確認。課題として、理事会や地区会で議論したことが支部に伝わっていないということがあげられ、今後、理事としてどう支部に伝えるかが重要。

○新会員フォローアップセミナーへの参加義務化については、あくまで「努力義務」であることを確認。セミナーに参加したほうが退会率がさがるとい事実があるため、そのような表現にしたと説明があり、来年度以降については、誤解を招かない適切な表現にして行きたい。

○事前質問に関する総会のルールについて、議案書への質問は事前に出すという申し合わせを本日の理事会で確認。

②50周年記念式典(中野実行委員長)

資料を元に、参加数や収支報告(中間)、理事から提出されたアンケート結果を確認。その中では、記念講演の内容に対する厳しい意見があったと報告。また、今後の課題として、実行委員会の構成に経験者をいれるようにしたほうがいい、と報告。

③九州沖縄ブロック支部長・支部活動研修交流会

・(玉井理事)三宅さんの話を聞いて、こういう人にはこういう人生があるのだなとすごく感銘を受けた。2日目はエコノミックガーデンの話であったが、地域と共に、を实践するのが同友会。いい会社、いい経営者そして、三つ目のいい地域づくりをやりたい。

・(緒方理事)高いレベルでのグループ討論で良い学びとなった。

3.2013年度活動推進の課題

①運動方針の具体化(グループ討議)

今年度のリーダーとして、会員を引っ張っていくために、「会員を黒字企業にするために我々理事が何をできるか」をテーマにグループ討論を行った。結果は、正副代表理事の合宿に持ち寄り、内容を整理し今後の活動にいかす。

②正副の役割分担(川畑事務局長)

資料を元に、正副の役割分担を確認。また今後の行事スケジュールについてあわせて確認。

4.当面する活動の推進

①本部・質・委員会活動計画

・中小企業憲章推進本部：憲章シンポジウム(中山本部長)

昨年の憲章関係の動きを報告。福岡市の審議会の審議委員になることができた。北九州は振興条例の勉強会を開始することが決まった。毎年県に提出している政策要望に対して、小川川理事より直接回答を得られることになった。2大学と連携事業を行う。など大きく前進した。今年も6月に中同協で法制4団体や行政をお呼びしての中小企業憲章推進月間キックオフ集会を開催する。福岡でも、九州沖縄ブロックの共催として大勉強会を6月21日、TKP博多駅前シティセンターに開催。参加目標は福岡が150名で他県30名の計180名。現在42名なので、各支部で参加要請をしてほしい。

・会員増強について(田浦本部長)

資料に沿って、福岡および全国の会員数を確認。県の総会にて2500名を2013年の会員目標とすることを確認したが、支部から出された会員目標を合計すると2389名と2500名に111名足りないため、この分を支部会員数に合わせて割り振るので、追加目標としてほしい。⇒資料の数字を元に追加目標を確認。また、今年も理事がリーダーとしてV108を行うことを確認。(締め切り2014年3月31日)県方針をさらに具体的な言葉で示したものを、全県知る会を今年も開催するがフォーラム委員と一緒に企画を行う。また退会率を前年の半分にしたい。そのためにも会員訪問カードを使って新しい会員を訪問して活性化を図ってほしい。

・男女共同参画推進の共催事業(村山委員長)

内閣府に男女共同参画推進の共催事業を申し込むことを確認。

・同友すばる委員会 同友すばる事業承継塾：(中村理事)

今年度の同友すばる事業承継塾の案内告知。

・組織問題交流会(貞池本部長)

今年から、組織問題交流会と広報情報交流会がひとつになり、増強と広報について交流会を8/22～23 愛知同友会で開催予定。組織強化を図るために、組織増強費の中で参加経費を予算化し、各支部長を中心に20名以上を

めざす。

・企業連携推進委員会 IT部会設立報告(伊藤委員長)

5/27にIT部会設立総会を開催。ビジネスモデルやITの潮流について意見交換をしていきたい。

・バリアフリー委員会 障がい者雇用応援ブック制作(牧本代理)

障がい者雇用の促進のために雇用や実習が可能もしくは検討している企業を掲載するハンドブックを作成する。費用は協賛金(1口1万円の30口)にてまかないたい。同友会の名前を出して制作したい。⇒企画の承認

5.除籍・退籍審議(中野総務財政室長)

2名の除籍を承認。

6.活動報告

①対外的活動(事務局長)

・第45回定時総会 7/11～12 宮崎 定時総会に参加要請。

・坂本ゼミ経営研究会 特別セミナー 7/24 アクロス福岡

理事会開催日であるが、理事以外の会員の皆さんが参加されるよう支部で案内をしてほしい。

・あすばる女性企業家セミナー 7/19 クローバープラザ

共催を報告。個別相談員6名(うち女性経営者3名)の協力要請と当日のセミナーへの参加案内。

・苅田町 産業建設部交通商工課 講演依頼 8/6

苅田町に同友会の支部をつくりたいという動きのひとつ。

・財務支局長講演依頼 6/26 振興センター 202会議室 第2回理事会開会の前に、14:30～15:00まで実施。可能な方は参加を。

・福岡地区チャレンジフェスタ2013 in 福岡 講演依頼

九州経済産業局他に後援依頼。(依頼先は資料参照)

・女性の活躍推進福岡県会議への登録

同友会として会員登録をしたい ⇒ 確認 格企業でも会員となり取り組んでほしい。

②会員企業の動き(事務局長)

・経営革新計画承認企業

グランドウエア(株)、(株)ミルトックジャパンの2社 累計326社になった。

・北九州市「第3回オンラインワン企業」

特別賞 (株)シノハラ製作所

・経済産業省「ダイバーシティ経営企業100選」

グリーンライフ産業(株)。建設業では全国で2社のみ。

□ 閉会あいさつ(田浦代表理事)

今日は今年度初めての理事会でしたが、想定していたのと違ったと感じた人もいたと思います。理事会も本気の話し合いをして行きたい。ただ時間も限られていますので、事前資料には必ず目を通して参加してほしい。また中同協の議案書(中小企業家しんぶん6月5日号)も届いていると思いますので、見ておいてください。情勢分析など内容は素晴らしい、中小企業でも足元だけを見るのではなく、先を見据えての経営が必要です。会員100%黒字企業をめざしましょう。



家具・造作 株式会社大丸製作所

『モノづくりの感動を未来へ』



常務取締役
大丸 拓郎

福岡空港国際線近く、半道橋2丁目の交差点空港方面に曲がって突き当りにある創業60年の木製家具製作所です。家具職人が魂を込めて家具を製作しております。モノづくりの感動を味わいたい方、ご一報下さい!

〒812-0897 福岡市博多区半道橋2丁目13番3号
TEL:092-411-6871 FAX:092-411-8346
URL:http://www.fukuoka-kagu.jp/ohmaru.html
e-mail:k-ohmaru@circus.ocn.ne.jp

有限会社 アカナファミリージャパン

代表取締役社長
鹿田 孝博
Email: info@acana.net

Eat Well Live Long

高品質で安心・安全な【食】の提供を通じて
コンパニオン・アニマルの豊かで健康な
食生活の実現に貢献する



〒811-1352
福岡県福岡市南区鶴田4-3-18
TEL:092-567-7377 FAX:092-567-7388
http://www.acana.net/
http://www.oriijen.net/



後藤 圭太

Keita Goto
代表取締役社長

Mobile 090-9076-4772
E-mail hisamori.foods5103@athena.ocn.ne.jp

有限会社 ヒサモリフーズ

〒811-2106 福岡県粕屋郡守美町ひばりが丘1-13-7
Tel 092-931-0506 Fax 092-931-0505

ALPHA Communications

代表取締役
長尾 政徳
MASANORI NAGAO

アルファコミュニケーションズ株式会社

http://www.alpha-communications.co.jp
〒812-0857 福岡県福岡市博多区西月隈1-6-6
TEL (092)433-0370 FAX (092)433-0371
E-mail:nagao@alpha-communications.co.jp

Recycled Paper

博多和牛
頭買いの店

ヌルボン
ガーデン

- 博多・大名・春日・空港南
- 新宮・長住・南風台・熊本荒尾

福重店 7/10 オープン! 詳しくは



ケア・ルートサービス株式会社

取締役
経営企画室 室長

長 真 志

本 社 〒816-0906 福岡県大野城市中1丁目2番1号
TEL092-504-5766 FAX092-504-3281
携帯 090-8225-1297
E-mail m-cho@careroot.co.jp
http://www.careroot.co.jp

れいめい 法律事務所 REI MEI

予防法務の黎明期

当事務所は「予防法務」を推奨しています。紛争を未然に防ぐための方法、被害を最小限に抑えるための方法をご提案します。企業法務はもちろん、事業承継や相続、行政関係のお悩みがあれば是非お気軽にご相談下さい。

代表弁護士
牧 智浩
〒810-0004
福岡市中央区渡辺通1-12-9 フジビル7階
TEL:092-771-5051 FAX:092-771-5061
e-mail:maki@reimei-law.com



アスファルト舗装工事・一般土木工事一式

越智建設工業株式会社

取締役専務 越 智 秀 貴

〒819-1304 福岡県糸島市志摩塚井5772
TEL (092) 327-4025 FAX (092) 327-4000



有限会社 KKオフィス

“心”あるサポート

医療テナント管理、診療所・薬局の開業・運営のサポートを通じ、地域及び高齢者への心ある医療支援に尽力しています。

代表取締役
河野 康二郎

〒814-0133 福岡市城南区七隈7丁目2-1
TEL:092-874-1011 FAX:092-874-5075
e-mail:kojiro.kono@gmail.com



サポート機関:七隈四ツ角薬局
(城南区七隈7丁目2-1 1F)



ノーブル株式会社

山下 高義
Takayoshi Yamashita

〒815-0071
福岡市南区平和 2-5-29
phone 092-526-3153
handy 090-9726-1976
e-mail info@withfactory.com